議事概要

会議名	令和5年度 第1回首里城復興推進本部会議		
議題	【報告事項】 (1) 首里城復興への取組状況 (2) 首里城復興への寄附金活用の取組 【議事事項】 (1) 令和5年度首里城復興基本計画推進事業(案) (2) 第32軍司令部壕保存・公開基本方針(案)		
日時	R5.7.18 11:00-12:00	場所	県庁6階 第2特別会議室
出席者	本部員	知事、両副知事、知事公室長、総務部長、企画部長(代理:企画調整統括監)、子ども生活福祉部長、農林水産部長(代理:森林管理課長)、商工労働部長、文化観光スポーツ部長、土木建築部長、教育長(代理:参事)	
	事務局	土木建築部首里城復興課 子ども生活福祉部女性力・平和推進課	
配布資料	事務局	令	和 5 年度第 1 回首里城復興推進本部会議 和 5 年度首里城復興基本計画推進事業(案) 32軍司令部壕保存・公開基本方針(案)

議事概要:

【報告事項について】

■事務局から、資料「令和5年度第1回首里城復興推進本部会議」をもとに、報告事項(1)、(2)について報告し、特に質疑はなかった。

【議題事項について】

①事務局から、議事「令和5年度首里城復興基本計画推進事業(案)」の概要について説明し、 その後関係部局長から推進事業(案)をもとに、本年度の主な取組についてコメントがあり、 特に意見はなく同意を得られた。

◎土木建築部長

- ・首里城復興基金事業の取組について
- ・首里城復興事業の取組について
- ・管理体制構築検討委員会の運営について
- ・中城御殿の整備推進について
- ・首里城歴史文化継承基金事業について
- ・首里杜地区整備基本計画に基づく取組について
- ・図柄入りナンバープレートの普及促進について
- ◎農林水産部長(代理:森林管理課長)
 - ・県産木材の調達にむけた調査の実施について

- ◎文化観光スポーツ部長
 - ・四者連携協定に基づく県立芸術大学における人材育成について
 - ・琉球王国文化遺産集積・再興事業について
 - ・首里エリアの魅力向上を図る観光コンテンツの開発について
 - ・琉球歴史文化の日周知啓発推進事業について
- ◎子ども生活福祉部長
 - ・第32軍司令部壕の保存・公開に係る取組状況について
- ◎教育長 (代理:参事)
 - ・円覚寺や首里城城壁修復等の取組、正殿遺構の保存について
 - ・県指定文化財の修理、伝承者養成事業について

◎商工労働部長

- ・首里城焼物に適する材料に関する研究について
- ②事務局(子ども生活福祉部)から、議事「第32軍司令部壕保存・公開基本方針(案)」の概要について説明し、議事に対して下記のような質疑があった。これらを反映し事務局案について了承することとなった。

◎総務部長

- ・第32軍司令部壕の保存・公開にあたり詳細調査とはなにか。整備方針の策定はどのように予定しているか。
 - ⇒ (事務局・子ども生活福祉部) 詳細調査とは、未発掘区間調査、測量、磁気探査、第1・第5 坑口調査等のことである。整備方針の策定については、まず今年度末に基本計画の策定にむけた有識者委員会の設置等を行い、令和6年度に基本計画を検討する中で整備方針についても検討していきたいと考えている。

◎総務部長

- ・第32軍司令部壕の整備については、資金面で多角的な検討が必要と考えている。多様な検討をお願いしたい
 - ⇒ (事務局・子ども生活福祉部) 引き続き検討をすすめていく。

◎照屋副知事

・壕内 VR 映像の活用方法検討について、実際の映像活用は次年度からとなるか ⇒ (事務局・子ども生活福祉部) 現在地域住民説明会等で体験して頂き、県の取り組みを説 明していくことを考えている。

【その他事項】

その他本部員から、下記のような質疑があった。

◎池田副知事

- ・首里城図柄入りナンバープレートについて、大阪では、大阪万博に向け多くの公用車に図 柄入りナンバープレートを採用している。首里城図柄入りナンバープレートについても、費 用面を勘案しながら採用を検討してはどうか。
- ⇒ (土木建築部長) 今後検討していきたい
- ■その他、本部員から特に意見はなく同意を得られた。

以上